



## 水産情報速報版

H17. 7.29 1153

静岡県漁業協同組合連合会  
☎054-254-6011 Fax054-253-9343  
編集・発行 = 指導部 漁政課  
URL: <http://www.jf-net.ne.jp/sogyoren/>

### 1. 本会第4回理事会開催 第1・四半期の事業状況等を報告

本会では、去る7月21日本会第4回理事会を開催し、平成17年度第1・四半期の事業状況、収支報告及び業務担当参事の選任等について審議を行い、いずれの議案も承認を得ました。

当期の事業内容は、引き続き厳しい漁業・経済環境の下で、特に本会の主幹事業である石油購買が価格高騰の影響により取扱金額は上昇したものの量的減少と利益率の低下を来し、漁業資材及び買取販売の取扱高も前年を下回り、一方で天草共販の伸長やアサリ等二枚貝集出荷事業の収支改善による成果も見受けられては来ましたが、経済事業全般の経営収支は、総取扱高2,158百万円(計画比31%、前年比107%、以下同じ)事業総利益102百万円(23%、101%)で、総合的には何とか昨年並みの粗利益を確保している状況にあります。また事業外の収支面についても、昨年来の中央ビル(県水産会館)内の改修工事や地価の下落等による賃料の見直し要請に伴う会館・施設収益の減少により主要な不動産賃貸等の収支バランスが崩れ、本会の経営収支を大きく圧迫する要因となっております。このため各事業の採算性を重視するとともに人的物的な合理化と効率性を心がけ、人件費等経費の節減に一層の努力をした結果、経常利益19百万(71%、106%)の成績を上げることができました。

また、非経済事業の指導事業では、重点推進事項である漁協基盤強化方針に基づく要改善漁協を中心に積極的な指導を展開、その他漁政活動や組合指導・教育研修、監査実施状況について報告、さらに温水利用委託事業では本年4月より新たに沼津分場(旧県栽培漁業センター)を加えた中での、マダイやヒラメ等種苗生産の状況が概ね順調に実施されている旨の報告がなされ承認を得ました。

次に、先般の理事の補欠選挙に起因して、後任参事の取り扱いと業務執行体制の見直しを検討した中で、昨今の急激な諸情勢変化と経済業務の拡大、更には新規事業の開発等、積極的な事業展開を実施していくために、業務担当の参事を来る8月1日付にて配置することとし、現在の山下販売部長兼焼津事業所長を業務担当参事に任命すること、併せて職制規程の業務組織図の変更、その他水産業監査士の任免、本会コンピュータシステムの導入計画について諮り、いずれも承認を得ました。

### 2. 水産王国しずおか首都圏トップセールス事業実行委員会開催される

さる、7月21日「水産王国しずおか首都圏トップセールス事業」の実行委員会が開催され、県を始め県漁連、県信漁連、県水産加工連、水産関係団体及び県漁連地区運営委員長等が集まり、実行委員会の運営及びシーフードフェアの実施内容について協議し原案どおり決定しました。

この事業は、平成14年から16年まで県下の漁港で開催した「海の子フェスタ事業」の後継事業で、近年輸入水産物の増大などの影響を受け水産物の魚価は低迷し、漁家・漁

安全・安心な水産物供給と活力ある漁業づくりに努めよう

## 自立漁協の構築に向け合併・事業統合を進めよう

協は厳しい経営を余儀なくされています。こうした状況を打開していくため、本県が大消費地である東京に近い地理的条件を生かし、本県水産物の知名度と評価を積極的に高めていくことが必要であるとして、首都圏の水産関係流通業者、バイヤー、マスコミ、旅行業者等を招待し、本県水産物の販売促進並びにPRのため開催するものです。

開催日：平成17年11月8日(火)午前11時～午後2時まで 場所：東京都千代田区飯田橋 ホテルグランドパレス

### 3. 農林水産省が「ジュニア農林水産白書」作成

農林水産省は日本の食料や農林水産業、農山漁村について、子供たちの関心と理解を深めることを目的として、このほど子供向けの白書「ジュニア農林水産白書」を作成・公表しました。

水産関係のページでは「お魚や水産業について」として、どんな魚が好まれているのか、水産物の輸入量、水産物の有効成分、日本の漁業などが絵や図を入れて分かりやすく紹介されています。

この冊子は、希望する児童・生徒や教育現場に対して、地方農政局などを通じて無料配布し、また、農林水産省のホームページに全文を掲載しており、誰でもダウンロードして活用ができます。

農林水産業について学習する小学校の社会科の授業や、小・中学校で実施されている「総合的な学習の時間」などで、参考資料として活用できます。

### 4. イキイキ高校生おさかな料理コンクール 作品募集中 - 県おさかな普及協議会 -

県おさかな普及協議会では、「おさかな大好き!私のチャレンジ料理」をテーマとして発想豊かな県内の高校生を対象に、ユニークでセンス溢れる魚料理を募集しています。

これは、県内に水揚げされる魚介類や海藻類を使うことにより、水産物の良さを再認識することや、地産地消の促進、さらには食育教育の一環として11月5日実施予定の「イキイキ高校生おさかな料理コンクール」に応募していただくものです。

応募テーマ：「おさかな大好き!私のチャレンジ料理」 応募資格：県内の高校生  
応募条件： 材料 = 県内に水揚げされる魚介類・海藻類を主材料として使用 材料費 = 3,000円以内(4人分) 調理時間 = 1時間 条件内容 = 4人分に盛り付け、器などの容器等は各自持参 賞・副賞： 最優秀賞(1点)・7万円相当額の旬の水産物 優秀賞(1点)・5万円相当額の旬の水産物 優良賞(2点)・3万円相当の旬の水産物 作品レシピの応募締切：平成17年9月9日(金)必着 問合せ先：県おさかな普及協議会(県漁連内) TEL054-254-6011

### 5. 本会人事異動を内示

本会では、このほど職員の人事異動(内示)を次のとおり発令しました。(カッコ内は旧役職) 業務担当参事 山下光夫(販売部長兼焼津事業所長) 焼津事業所長心得 宮崎直樹(焼津事業所長代理) 総務課長代理 森 真基(総務課主任)以上8月1日発令

### 6. 諸会議日程(8月2日(火)～8月15日(月)) - 既報分省略 -

8月 3日(水) 県漁業振興基金 = 理事会 (県水産会館)

8月12日(金) 県ふぐ漁組合連合会 = 役員会・操業調整会議 ( " )

漁協系統事業の全利用運動を進め組織の強化を図ろう